

## 専門部会の設置について

## 1. 本懇談会のこれまでの開催経緯と議題

第1回 平成18年 5月17日 課題・論点の整理

第2回 平成18年 6月 6日 発注者責任を果たすための建設生産システムのあり方について

第3回 平成18年 6月27日 中間取りまとめ(案)

## 2. 今後のスケジュールと検討内容(案)

第4回 平成18年 9月29日：  
・今後の施策の進め方(ロードマップ)について  
・専門部会の設置について(規約の改訂)  
・各地方整備局の実験計画について

平成18年10月以降：個別施策について、専門部会(企業評価部会、設計・施工プロセス部会、品質確保部会)を設置し、検討

## &lt;当面の検討課題(案)&gt;

## 企業評価部会(仮称)

- ・競争参加資格の審査における技術評価点数(主観点数)の拡大
- ・多面的な企業評価の検討
- ・入札ボンドの検証

## 設計・施工プロセス部会(仮称)

- ・検査方式の充実・強化
- ・監督・検査や評価・表彰の水準向上

## 品質確保部会(仮称)

- ・設計施工一括発注方式、詳細設計付発注方式のあり方検討
- ・CM方式の活用検討
- ・品質証明員制度の見直し
- ・出来高部分払い、総価契約単価合意方式の適用拡大
- ・LCCを考慮した複数年発注方式の検討

この他の施策については、「公共事業における総合評価方式活用検討委員会」「設計コンサルタント業務等成果の向上に関する懇談会」等にて検討を行う。

[ 参考 1 ]

公共工事における総合評価方式活用検討委員会

1 . これまでの開催経緯

- 第 1 回 平成17年 5 月23日 : 総合評価方式の適用拡大の方向性検討
- 第 2 回 平成17年 6 月27日 : 総合評価方式の適用拡大の具体的手法の検討
- 第 3 回 平成17年 7 月15日 : ガイドライン ( 素案 ) の検討
- 第 4 回 平成17年 8 月 1 日 : 「公共工事における総合評価方式活用ガイドライン」  
とりまとめ
- 第 5 回 平成17年12月12日 : 高度技術提案型の具体化の検討(1)
- 第 6 回 平成18年 2 月 3 日 : 高度技術提案型の具体化の検討(2)
- 第 7 回 平成18年 3 月 9 日 : 「高度技術提案型総合評価方式の手続について」  
とりまとめ

2 . 今後のスケジュールと検討内容 ( 案 )

- 第 8 回 平成18年10月 3 日 : ・直轄工事における実施状況 ( 点数配分等 ) の検証  
・実験計画の中間とりまとめ  
・部分点方式の検討  
・実施体制 ( 審査体制 ) の検証
- 第 9 回 平成18年10月下旬 : ・部分点方式の試行準備  
・実施体制 ( 審査体制 ) の見直し  
・地方公共団体等における実施状況の検証
- 第10回 平成19年 2 月下旬 : ・H 1 8 実験計画の試行状況の検証  
・部分点方式の試行状況の検証  
・審査体制の見直し結果の検証  
・施行体制確認方式 ( 元下関係の明確化 ) の検討と  
試行準備  
・技術提案の履行状況の検証  
・ガイドラインの見直し

[ 参考 2 ]

設計コンサルタント業務等成果の向上に関する懇談会

1 . これまでの開催経緯

(関東地方整備局及び(社)建設コンサルタンツ協会関東支部が事務局となり設立)

- 第 1 回 平成18年 6 月29日 : ・ 設計コンサルタント業務等の現状と課題  
・ 随意契約の見直し計画  
・ 建設弘済会への業務委託のあり方について

2 . 検討内容 ( 案 )

- ( 1 ) コンサルタント業務の実態分析 ( 低入札、設計ミスの発生状況等 )
- ( 2 ) コンサル業務の総合評価方式の導入
- ( 3 ) 設計における照査制度の見直し
- ( 4 ) 競争参加資格における建設コンサルタントのランク制度
- ( 5 ) 建設コンサルタントの成績評定の見直し
- ( 6 ) 企業評価・技術者評価の反映

3 . スケジュール ( 案 )

第 2 回 平成18年10月上旬 : 実態分析、総合評価方式及び照査制度の検討

第 3 回 平成18年12月上旬 :

第 4 回 平成19年 2 月下旬 :

ランク制度、コンサル成績評定、  
企業評価・技術者評価